

海岸防災林の復旧・再生の状況について

農林水産省

■被災6県の復旧・再生の方向性について

◎**青森県**(原形復旧中心)
壊滅的に被災した地域はなく、防潮堤の復旧や塩害を受けた防災林の復旧が中心で、既に復旧事業に着手。

◎**岩手県**(原形復旧中心)
リアス式海岸が発達し、林帯幅の確保に制約のある箇所が多い。野田村では、海岸防災林の林帯を拡幅を検討中。

◎**宮城県**(林帯幅の確保や海岸防災林全体の機能向上)
特に被害の甚大な仙台市から山元町にかけての仙台湾沿岸地域は、国の直轄事業により対応。

◎**福島県**(林帯幅の確保や海岸防災林全体の機能向上)
構想段階であるが、海岸防災林の林帯を拡幅する方向で検討中。警戒区域は今後復旧方針を検討。

◎**茨城県**(原形復旧中心)
壊滅的に被災した地域はなく、防潮堤の復旧が中心で、既に復旧事業に着手。

◎**千葉県**(原形復旧中心)
壊滅的に被災した地域はなく、防風柵や塩害を受けた防災林の復旧が中心で、既に復旧事業に着手。

- 県(林務部局)、森林管理局は、環境省東北地方環境事務所に資材必要量を情報提供し、再生資材の需給のマッチングを開始。
- マッチングの整った青森県、千葉県が実施する事業においては、盛土材等として、既に再生資材を活用。
- 3月29日に仙台市若林区荒浜の海岸防災林(3ha)の復旧事業について、入札公告を実施(5月9日入札予定)。
本件においてもマッチングが整い次第、設計変更により再生資材の活用を進める考え。

■仙台市若林区荒浜の海岸防災林の復旧事業箇所

海岸防災林の被災状況

復旧事業予定箇所：
仙台市若林区荒浜 谷地中林国有林87林班